

## 分散型電力・通信サービスによる遠隔教育に関する実証実験の開始について ～セネガル共和国の未電化・未電波地域における取組みの拡大～

2021年11月15日  
関西電力株式会社

当社は、株式会社シュークルキューブジャポン（以下、シュークルキューブジャポン）と、セネガル共和国の未電化・未電波地域における電力および通信サービスを用いた遠隔教育環境の整備に関する実証実験を、本日開始しました。

本実証実験では、同国サンジャラ市内の複数の学校拠点に、シュークルキューブジャポンが独自に開発した電力と通信サービスを太陽光発電により提供する「Digital TUMI QUI Kit※1」を導入し、同国国民教育省の遠隔教育プラットフォームコンテンツ「PROME T※2」の導入・運用や通信の安定性、太陽光発電・通信システムの動作確認等を行います。

シュークルキューブジャポンは、現地政府との連携、マーケット調査に加え、人材の確保や企業の選定といったマネジメント業務全般を行います。

当社は、機器設置を含む設備の設計・構築に関する技術支援を行います。

本実証実験は同国全土への「PROME T」の拡大を見据えた予備実験の位置づけであり、2022年3月に終了し、その結果を検証します。

当社は、本実証実験の結果を踏まえ、アフリカの未電化・未電波地域における新たな価値・サービスの提供を検討し、持続可能な開発目標（SDGs）等のグローバルな社会課題の解決に取り組んでまいります。

※1：太陽光発電と独自のアンテナによるローカル通信ネットワークを構成するネットワーク構築モデル。

※2：義務教育の内容をテレビやインターネットを通じ遠隔で講義を受けることができるもの。

以上

### ＜参考：当社のセネガル共和国での取組み＞

当社と株式会社シュークルキューブジャポンは、2021年3月に同国サンジャラ市において、市庁舎、学校、診療所に機材を導入し、小規模な電化・通信網を構築する実証実験を実施。

添付資料：分散型電力・通信サービスによる遠隔教育に関する実証実験の  
開始について  
～セネガル共和国の未電化・未電波地域における取組み～

# 分散型電力・通信サービスによる遠隔教育に関する 実証実験の開始について ～セネガル共和国の未電化・未電波地域における取組み～

2021年11月15日

関西電力株式会社

<https://kepco.jp>

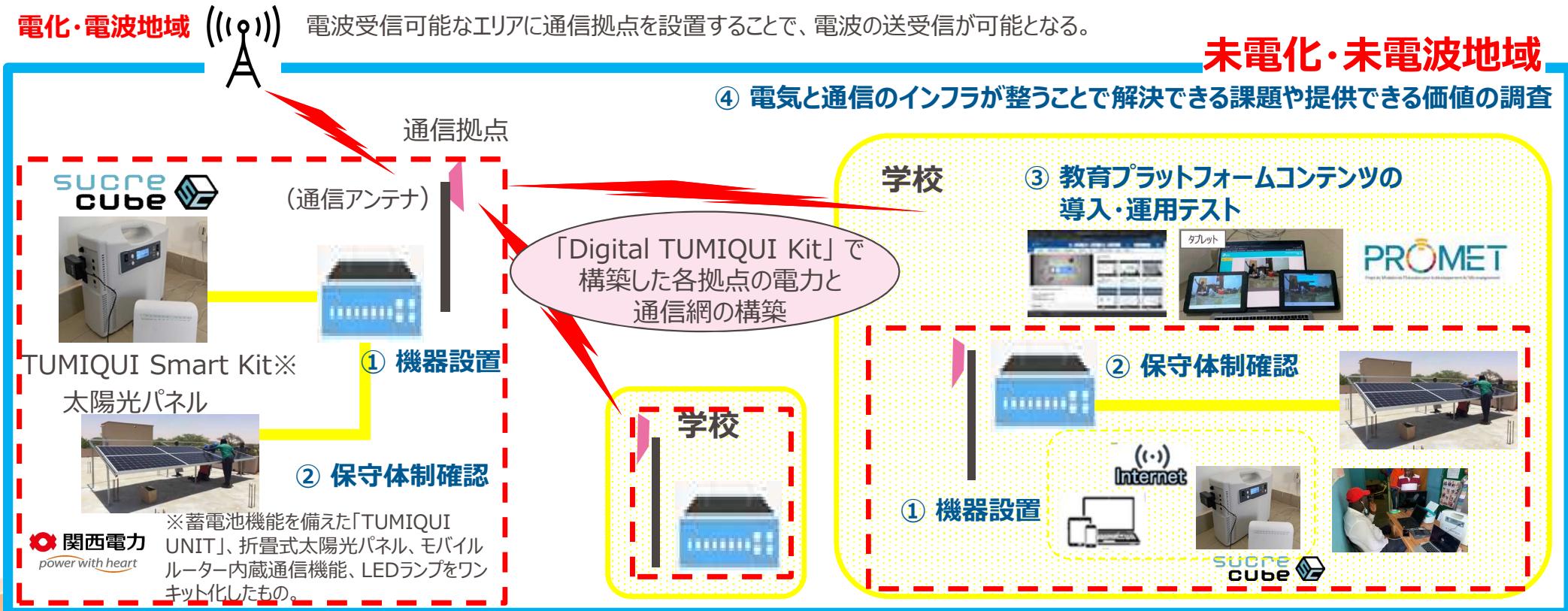


アフリカの未電化・未電波地域に、太陽光パネル、通信アンテナ等から構築される専用の電化・通信網「Digital TUMIQUI Kit※」を複数の小学校へ導入し、以下の取組みを行う。

(実施期間：2021年11月15日～2022年3月31日)

- ① 「Digital TUMIQUI Kit」で各拠点の小規模な電力・通信網の構築
- ② 必要な保守体制の確認
- ③ セネガル共和国国民教育省が推進する教育プラットフォームコンテンツの導入・運用テスト
- ④ 電気と通信のインフラが整うことで解決できる課題や提供できる価値の調査

※ 太陽光発電設備、通信設備、ICT機材一式等をkit化したもの。



未電化・未電波地域の学校教育の場に、太陽光発電等を導入し、分散型電力・通信網を構築することにより、教育省の遠隔教育コンテンツ「PROMET（プロメ）」を実際の授業で使用し、教育環境への効果とネットワーク構築モデルの実用性に対する評価を行います。

導入前：地方村落では「プロメ」にアクセスができない



導入後：地方村落でも「プロメ」にアクセス出来るようになった



- 「TUMIQUI Smart Kit」を設置することにより、診療所内でインターネットアクセスが可能となり、蓄電池によりパソコンや小型扇風機も使用可能となった。(2019年夏)

<TUMIQUI Smart Kit>

SUCRE  
CUBE



**TUMIQUI UNIT**  
(モバイルルータ内臓の蓄電池)

+



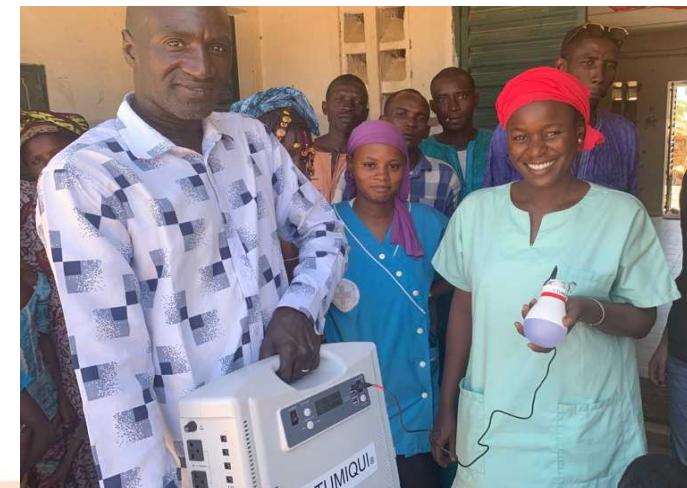
2 x 充電式LEDランプ°

+



折置式太陽光パネル

診療所内での使用例



# 株式会社シュークルキューブジャポンの概要

---

所在地：東京都千代田区二番町 1-2

創立：2018年4月13日

資本金：21,000,000円（2021年11月現在）

事業内容：国際ICT事業（フランス・欧州、セネガル・仏語アフリカICT支援）

TUMIQUI事業（仏語圏アフリカのオフグリッド電力＆通信事業）

国際ビジネスコンサル、フランス・セネガルビジネス展開支援

